

私は先日、リサイクル講話を聞いて、あらためてごみの分別をすることはとても大切なことなんだと思いました。

「捨てればごみ。分ければ資源」という言葉がとても印象に残りました。この言葉からわかるように、ごみとして廃棄されるものは、分別することによって貴重な資源になります。それを再利用して、新たなものに生まれ変わらせることができます。

ならば、面倒くさがらずに、分別をもっと積極的にやるべきだと私は思います。資源の乏しい日本では、新しいものをどんどん作って、消費していくよりも、捨てられてしまうものから新たに何かを作ることができないか、を考えることがとても大切だと感じました。

だから、私も家や学校で今まで以上に分別をきちんとしていこうと思います。(伊佐市)